

vol.48 「ささやく」ききどころ

お友だちの耳元で、ささやいてくださいな。今年のQuartet PaToNaの回もすごいプログラムらしいと。円熟の時を迎つつあるQuartet PaToNa。今シーズンは、さらに挑戦の時。欧米の弦楽四重奏団は、果敢に、現代作品を当たり前通常コンサートプログラムと織り交ぜながら紹介し、かつ、SNSを駆使しながら作品を広めることに貢献しています。今回の作品も、メディアを通じて、存在が世界に広がってきたもの。さて、昨年末、惜しまれつつ仙台フィルを退団したチューバの山田悠貴が早速仙台へ帰ってきます。三宅さんが留学していた米国・インディアナ大学でJAZZの教鞭をとっていたディヴィッド・ベイカーが作曲したチューバと弦楽四重奏のためのソナタをとりあげます。JAZZに加えブルースの性質も併せ持つこの作品で魅せてくれることでしょう。イタリアのチェリストで作曲家のジョヴァンニ・ソツリマは、昨年来日して、大きな話題となりました。ポスト・ミニマリズムとも、ボーダレスな作曲家ともいわれる現代の生きる作曲家であり演奏家です。今回の「ソネットとロンド」は、バロックよりも以前からある音楽のような雰囲気を出しながら、反復と展開が、ミニマルミュージックの先を行く面白い作品です。現代曲はちょっと！と食わず嫌いの方でも大丈夫！不思議で楽しい音楽体験をMusic from PaToNaと一緒に怖くありません。誰も置いてきぼりには致しません！メインには、シベリウスの弦楽四重奏曲「親愛なる声」。三宅さんが、ずっとやりたい！とあたためていた作品です。お聴き逃しなく！

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の
地域密着型事業

HUMMING BIRD
INTERNATIONAL
for humming life. Presents

vol.48 「ささやく」オープンゼミナール シベリウス、そのヴァイオリン愛

受講無料・事前申込制



講師 三宅 進

Music from PaToNa 音楽監修
仙台フィルハーモニー管弦楽団チェロソロ首席

どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

開催日 2026年7月28日(火)
18:30~19:30(18:00受付開始)

会場 宮城野区中央市民センター
3階 第3会議室

WEB申込
フォーム



2026年6月15日(月) 11:00申込受付開始

WEB申込フォーム、電話先着順

https://www.hm-sendai.jp/miyagino_event/

Music from PaToNa News

Music from PaToNaの 情報をいち早く皆様に

Facebook 公式ページとInstagram 公式アカウントにて、Music from PaToNaのリハーサル風景、公演情報、本番舞台裏の様子などを写真とともに紹介いたします。皆様ぜひご覧ください。



<https://www.instagram.com/musicfrompatona/>



<https://www.facebook.com/musicfrompatona/>



公開リハーサル

室内楽のリハーサルってどんな風にするの？ オーケストラとは違って指揮者のいないアンサンブル。vol.48「ささやく」のリハーサルを一部公開します



開催日: 2026年8月5日(水) 時間未定
会場: 宮城野区文化センター PaToNa ホール

※詳細は後日、チラシやHP等でご案内します。

入場無料
(どなたでも)

[お申込み・お問合せ]

TEL 022-257-1213

Web <https://www.hm-sendai.jp/sisetu/miyagino/>

宮城野区文化センター

e-mail チケットお申込み | miyabun-ticket@hm-sendai.jp

お問合せ | miyabun-hall@hm-sendai.jp